

会 議 録

1 会議名

令和3年度 第3回三郷区地域協議会

2 報告（公開・非公開の別）

（1）令和3年度地域活動支援事業について（公開）

3 議題（公開・非公開の別）

（1）三郷区の現状について（公開）

①三郷区健康課題について

②三郷区の人口・世帯数の動向について

（2）自主的審議事項について（公開）

4 開催日時

令和3年6月28日（月） 午後6時30分から午後8時54分まで

5 開催場所

三郷地区公民館 集会室

6 傍聴人の数

0人

7 非公開の理由

—

8 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委員：竹内浩行（会長）、伊藤善一（副会長）、保坂裕子（副会長）

市村 学、伊藤光夫、小山和美、荻戸 正、平田 清、平田伸一、

山口典夫、吉田一彦、渡部弘美（欠席者なし）

・健康づくり推進課：笠原保健師

・上越市創造行政研究所：新井上席研究員

・事務局：南部まちづくりセンター 堀川センター長、小池係長、五十嵐主任

9 発言の内容

【五十嵐主任】

- ・12人の出席があり、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

- ・同条例第8条第1項の規定により、議長は竹内会長が務めることを報告

【竹内会長】

- ・会議の開会を宣言
- ・会議録の確認：平田清委員と平田伸一委員に依頼

次第2「議題等の確認」について、事務局に説明を求める。

【堀川センター長】

- ・資料により説明

【竹内会長】

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

— 次第3報告（1）令和3年度 地域活動支援事業について —

【竹内会長】

次に、次第3報告（1）令和3年度地域活動支援事業についてに入る。事務局より説明を求める。

【堀川センター長】

- ・資料により説明

【竹内会長】

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

【竹内会長】

次第3報告（1）令和3年度地域活動支援事業について を終了する。

— 次第4議題（1）三郷区の現状について —

【竹内会長】

次第4議題（1）三郷区の現状についてに入る。

今回は委員自らが三郷区を知るという観点から、市の担当課から「三郷区の健康課題について」と「三郷区の人口・世帯数の動向について」説明を聞き、理解を深

めたいと思う。

最初に健康づくり推進課から、説明を受けその後、上越市創造行政研究所より説明を受ける。まずは、健康づくり推進課の担当の方から説明をお願いする。

【健康づくり推進課：笠原保健師】

・当日配布資料により説明

【竹内会長】

健康づくり推進課の説明について、質問のある委員の発言を求める。

【保坂副会長】

前回、大変だなと思いながら聞いていて、また危機感が増した。確認であるが、三郷には特別養護老人ホーム笛吹の里があるがデータの中でどのような扱いになっているのか。それを含めたとしてもデータを見ると、若い人の中で高血圧・糖尿病が多いので危ないというところで、三郷地区のとても大きな健康問題であると感じている。

【健康づくり推進課：笠原保健師】

三郷地区に住民票がある方になるので、笛吹の里に住民票がない方はデータに入っていない。住民票がある方については、令和2年度の要介護認定で、健診のレセプトデータという医療機関を受診したデータから抽出している。何人がそれに該当するかわからないが、少し影響はしていると思う。

【平田伸一委員】

このデータは、市の健診を受けている方のデータを集めたものか。

【健康づくり推進課：笠原保健師】

資料の③健診有所見率のところは、市の健診を受けている方の結果になる。要介護認定のところは、健診を受けている、受けていないにかかわらず載せている。

【平田伸一委員】

三郷区の人口に対して、どのくらいの割合で受けているのか。例えば、75歳以上の人が何人いて、何人が健診をうけているのか。③の健診有所見率の実人員は健診を受けたデータとして出てくる人たちが、何人いるのか。

【健康づくり推進課：笠原保健師】

今、詳しいデータが手元にないが、令和元年度でいうと三郷地区で健診対象者の約半数の方は、健診を受けている。

上越市の健診対象の方は、三郷地区で国民健康保険に加入している方、後期高齢者医療保険の方で約半数は、上越市の健診を受けている。人数にすると、詳しい数値が出てこなくて申し訳ない。後で調べて回答したいと思う。受診率にすると、大体50%ちょっとくらいである。ただ令和2年度、三郷地区は健診の受診率が40%ちょっとくらいまで落ちてしまったので、令和2年度の健診のデータを作るか悩んでいるところである。今年、三郷地区での健診がなくなり、別の会場に行ってもらふことになるが、三郷地区で少しでも多くの方が受診されるよう、頑張りたいと思っている。

【平田伸一委員】

みんなが健診を受ける形に持っていくのが一番よいと思う。困るのは病院に通院しているから、ある程度データを見てもらっているのだから健診には行かないというような人たちであり、そのデータがこれには載っていないことである。

【健康づくり推進課：笠原保健師】

情報提供という形でくれた方は載っているが、載っていない方は、基本的には自身で管理しているものになる。

【平田伸一委員】

分母を人口の数にできるだけ近づけていかないと、一概に傾向と言いきれないような気がする。ただ、高血圧の方は多いだろうという話は聞いているし、もちろん今後とも、我々も考えていかなければいけないと思うが、やはり分母を増やす努力も必要だと思う。今、コロナの時代で難しい状況にはあると思うが。

【健康づくり推進課：笠原保健師】

私も健診を受診するところがスタートになると思っていて、病院にかかるのと健診は意味合いが違って、病院は治療で自分が持っている病気を治療するために検査したりするが、健診はその先病気にならないために全身の検査をするものになるので目的が違ったりもする。まずスタートラインとして健診を、もっと皆さんに受けてもらうように私たちも頑張りたいと思う。皆さんにもその際は、ご協力いた

だくこともあるかもしれないがよろしくお願ひしたい。

【渡部委員】

地区別ランキングで隣の清里区が何故こんなに低いのか教えてほしい。

【健康づくり推進課：笠原保健師】

一つは、病院に通院していて血圧が下がっている方が多い。薬を飲まれていて、血圧が下がっている方が多いというのものもあるかと思う。これは私の主観になるので絶対そうだとは申し上げられない。

【渡部委員】

特に対処しているわけではないのか。地区で頑張っていて何かをやっているのか。

【健康づくり推進課：笠原保健師】

ただ、清里区もやっぱり血圧が高い方は、昔は多くいて健診を受けた方とか講座を通して高血圧の実態を伝えさせてもらって、医療につなげていくことは、いつの時代もさせてもらっていると思う。あとは清里区にある病院が血圧を下げてくれたり、血圧をちゃんと測りましょうと伝えてくれる。そういったところも大きいかと思う。

【竹内会長】

これで、質疑応答を終了する。

【竹内会長】

次に上越市創造行政研究所の担当の方から説明をお願いする。

【上越市創造行政研究所：新井上席研究員】

・当日配布資料により説明

【竹内会長】

説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

これで、質疑応答を終了する。

— 次第4議題（2）自主的審議事項について —

【竹内会長】

次第4議題（2）自主的審議事項についてに入る。

前回の地域協議会において「春駒班」と「公民館班」の班員を発表した。今回はあまり時間がないが各班に分かれて、それぞれの今後の進め方など意見交換したいと思う。

春駒班は1階和室で公民館班はこの場所に移動を願う。

なお、話し合いは午後8時40分までとし、話し合い終了後代表者よりまとめていただき発表を願う。

- ・春駒班、公民館班に分かれての話し合い

【竹内会長】

春駒班と公民館班に分かれ、議論いただいたと思う。各代表の方から、簡単に取
りまとめていただき発表願う。

【保坂副会長】（公民館班）

皆さんいろいろな思いはあると思ったので、それぞれここでどんな話し合いを
したいか、どんな点でやっていきたいかということ聞いた。その中でまとめると、
他の地区の公民館の施設を見たい。でも、そこにどうしてそのような施設になった
のか、或いは直近で新しく建てた場合は、どうしてそういう新しい施設になったの
かという理由も含めて見ていきたいということになった。

第2点目として、公民館をどう活用していきたいか。その地域の課題を解決する
ために、公民館は必要だが、どういう公民館でありたいのかということをもみんな
話し合いをしたい。

第3点目として、利用者・地域の人達の声聞いてまとめたい。以上3点をまと
めた。

そして、視察先ということで、隣の高士地区の公民館と新しく建った八千浦地区
の公民館を、7月15日木曜日午後6時半頃見学に行きたいということで話はまと
まった。

今後それをもってどういう形にしていくかというのは、まだこれから皆さんで話
し合って決めていきたいと思う。

【伊藤副会長】（春駒班）

春駒というのが、市の無形文化財に登録され西松野木と下四ツ屋だけに伝承されてきたというのが特殊で、本当は三郷地区に伝承していくというのはあるのだが、本当に西松野木と下四ツ屋以外のものが伝承していったのかというのが皆さんの疑問に思うことであった。

一つは春駒の歴史をよく調べてから、各町内西松野木と下四ツ屋、松波会の方と話をし、どういう伝承方法をしていくかを一緒に考えていければということ。できれば伝承方法として松波会を復活させて、DVDでは市民芸能祭などでも踊っていたので、できればそういうこともしたいということ。

あと踊りを、踊るのはなかなか普通の人にはできないので、地区にある踊りの会の方とも踊りの伝承方法とか一緒に考えていければと思う。

今後、最初にしていきたいことは、松波会の人と各町内の人との話し合いをすることがテーマとなった。

【竹内会長】

両班とも今後の進め方について、話していただいた。

公民館班は、視察の日取りを承知したということであるが、春駒班の方も地域協議会委員として同行していただいて現地視察を行いたい。

本日は各班で発表していただいたが、今後また詰めていながら皆さんと情報も共有して最終的な結果を出すことになる。決められた期限の中での行動になるがよろしくお願いしたい。

【竹内会長】

他に意見のある委員の発言を求めるがなし。

以上で次第4議題（2）自主的審議事項についてを終了する。

— 次第5 事務連絡 —

【竹内会長】

次第5 事務連絡に入る。事務局より説明を求める。

【堀川センター長】

- ・次回公民館視察：令和3年7月15日（木）午後6時30分三郷地区公民館出発
- ・行 先：高士地区公民館、八千浦地区公民館
- ・次回会議：令和3年8月17日（火）午後6時30分から 三郷地区公民館
- ・内 容： 地域活動支援事業の審査・採択
- ・当日配布資料：
 - ・6月25日発行第45号三郷区地域協議会だより
 - ・「主要事業プロジェクトの概要」掲載事業の追加について
 - ・男女共同参画推進センターより講座のお知らせ（2種類）

【竹内会長】

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

本日の議題は全て終了した。

- ・会議の閉会を宣言

10 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 南部まちづくりセンター

TEL : 025-522-8831（直通）

E-mail : nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

11 その他

別添の会議資料もあわせて御覧ください。